

フースタイルな 僧侶たちの フーマガジ

2012/10・11
Vol.19
Japan
since 2009.8



お坊さんって、足しびれないの？

Special

「お坊さんへの質問 100 に答える」

Ayakaのヘルシー精進レシピ / こちら僧医外来
イベントインフォ"仏教体感" ETC

<http://freemonk.net>



しびれなくなりました。

「お坊さんって、足しびれないの？」 お坊さんへの質問100に答える

浄土真宗本願寺派 僧侶 若林唯人

「っていうかさー、ところでお坊さんって普段何してんの？それこそお葬式のイメージはあるけど、それ以外の普段の生活とか全然わからないんだよね。ぶっちゃけどうなの？」

今回、輪番編集長をさせていただくことになり、どんな企画にしようか考えていたとき、ぼくがお坊さんだということを昔から知っている友人に今更この質問をされて、「これでいこう」と決めました。友人ですらこんなことを聞いてくるのだから、もしやみんな知らないし疑問に思っているのでは、と思ったのです。

というわけで、今号では「お坊さんへの質問100に答える」と題して、ぶつうのお坊さんを代表して、ぼくがお答えさせていただきます。

(※あくまで大阪市在住の浄土真宗本願寺派の一僧侶の回答です。地域差、宗派による違い、個人差はもちろんあると思います。)

問答

Q1 お坊さんって、正座しても足しびれないの？

A1 感覚はなくなるけど、しびれなくなりました。もそもそしないのがコツです。あ、でもジーンバンのように膝を締めつけるものはいているときは、今でもすぐにしびれてしまいますね。

Q2 よくお坊さんがスクーターに乗ってるのを見かけるんですけど、違和感ありませんか？

A2 お坊さんだって、風を切りたいからです。…すいません、実際は、引越された家とかがあつて「月参り」の範囲が広がったため、時間内にその日すべてのお家回るのに、スクーターが便利だからです。



Q3 月参りって何？

A3 月参りとは、例えば○月6日にご往生された方がおられるお家に、毎月6日に参つて、お経を一緒にとなえる、というものです。その後、お話をするので、基本的にお家におられる方は、お年寄り、話すよりも聞くことの方が多くなります。特に一人暮らしのご家庭の場合、なかなか話が止まらなくて…。おかげさまで、少しは聞き上手になれたと思います。

Q4 アイテムとして、何を持って行ってるんですか？

A4 お経本、お数珠、輪袈裟、メモ帳、ハンカチ、ティッシュ、財布、携帯電話、チャッカマン、ぐらいます。これを、かばんに入れて持ち歩いています。



Q5 お寺の収入って、何ですか？

A5 基本的に、月参り・ご法事・お葬式での、檀家さんからのお

布施です。ところで、お寺には法人税がほぼかかりませんが、お坊さんはお寺からお給料をいただいているので、所得

税・市民税・国民健康保険料などをおさめているんですよ。



Q6 ぶつちやけ、お坊さんって、儲かるんですか？

A6 お寺によりますね。いわゆる「坊主丸儲け」のようなイメージのお寺は、メディアに取り上げられて目立ちますが、実際は一部だと思えます。うちの宗派では現在、兼業のお寺（お寺へのお布施の収入だけでは厳しく、ご住職さんが別の職業に就いているお寺）が半数近くあります。平日はお勤め先の仕事で土日はお寺の仕事のため、本当に大変だと思えます。

Q7 一日のスケジュールってどんな感じですか？

A7 ぼくは、朝は8時起きぐらいなんです。朝弱いんですよ…。それからお経をとなくて、月参りに行って。空いた時間には、仏教などの勉強をしたり、掃除をしたり、会計をしたり、それとたまに話をしに来られる人がいるので、その対応もします。



若林唯人(わかばやただと)
今号輪番編集長
1982年生まれ。浄土真宗本願寺派 僧侶。
大阪市東淀川区 光照寺 衆徒。

Q 8 どんな人が来るんですか?

A 8 檀家さんだったり、ご近所の人が多いですね。胸の内や愚痴をこぼされることもあって。何かモヤモヤしたものを、お寺に置いて帰られるんだと思います。

Q 9 そういうとき、何か説法とかするの?

A 9 うーん、基本的に自分の判断のスイッチを切るというか、自分を無にして耳を傾けるようにしています。その方の悩みの生じ方を追体験して、その悩みを共有することが大切だと思うので。その上で、何か一言添えられたら、という感じですよ。

Q 10 休みつてあるんですか? 土日は休み?

A 10 月参りは週単位じゃなくて月単位で一巡するので、何曜日だから休み、というのはいりません。基本的に毎日何かしら仕事があるのですが「毎月〇日は月参りの軒数が少ない」という日はあります。「日」によってムラがあるんです。土日は月参りに加えてご法事が重なるので忙しくなります。それと年単位だと、お盆と、春と秋のお彼岸の頃はやっぱり忙しいですね。そんなわけで、なかなか友達と休みが合わないんですよ。

Q 11 異性とはどういう場で会おうんですか?

A 11 普段の生活の中で会おう女性は、若くて60代です…。

Q 12 え、若い女性と会おうことってないんですか?

A 12 いや、合コンもたまにありますよ、なんて口が裂けても言わないでおこうと思っただけです。



Q 13 基本的に精進料理を食べてるの?

A 13 普段はふつつの料理です。時と場合によっては、精進料理をいただきます。



Q 14 お酒も飲むの?

A 14 本当は飲むべきでないのですが、世のならいですね…。でもほくは弱くて、すぐに顔が赤くなります。

Q 15 滝に打たれたりとか、そういう修行つてするんですか?

A 15 滝行をしたことはないです…。されている方はすごいと思います。

Q 16 お坊さんなのに、髪の毛があつて大丈夫?

A 16 大丈夫です。日常生活そのままが仏道なので。

Q 17 戒名つてとつやうつて決めるんですか?

A 17 浄土真宗では「法名(ほつみやう)」と呼んでいて、「親〇〇」の二字だけを決めます。うちのお寺では基本的に、名前の中から一字と、それに

合うような一字を經典などの中から選びます。

Q 18 法名って、誰が決めるの？

A 18 うちのお寺の檀家さんの場合、基本的にほくの父〓住職が決めますが、いくつかご提案してご家族に選んでいただくこともありませよ。ただ法名は仏教徒としての名前なので、本来は死後ではなく生前にいただくべき名前です。

Q 19 仏壇とお墓と、2つあるのもよくわからない。亡くなったおじいちゃんとかおばあちゃんはどうしているの？

A 19 あなたが参じるごころに、おられます。だから、どちらにもいる、とも言えます。

Q 20 袈裟とかって、どこで買ってるんですか？

A 20 うちの宗派のものの場合、京都の西本願寺の向かいの1帯が、お坊さんグッズのメッカです。通販でも買えるんですよ、実は。ちなみに一般の方や観光客で、お数珠やお線香をこの辺りで買われる方も結構いらつしやいます。

Q 21 夏はお着物透けていて涼しげですよね。

A 21 でも合計4枚着てるので、むしろくちや暑いんですよ…。



Q 22 え、何を4枚も着てるんですか？

A 22 肌着・襦袢(じゆばん)・白衣(はくえ)・布袍(ふほう)。黒い衣のこと。僧侶のいわば普段着)です。クールビズうらやましい…。

Q 23 なんでお坊さんになろうと思ったんですか？

A 23 ぼくは長男なんですが、家族、檀家さん、それに友達からも、お寺の後継ぎとして当然視された中で育ってきたのが大きいですね。すでに幼稚園のときに、先生に「将来何になりたいの？」と聞かれて「長男やからお父さんと一緒に決まってるやん」と答えてびっくりされたのを覚えています。ぼくにとつてお坊さんになるのは当たり前のことでした。

Q 24 生まれたときからもうお坊さんなんですか？

A 24 いや、宗派が課する研修を受けて、僧侶になる儀式を受けたときに「お坊さんになる」んです。ちなみにそのときにいただいたぼくの法名は「釈慧光(しゃくえこう)」です。このときだけはぼくたちの宗派も頭を丸めないといけなくて、ぼくは高校2年の夏に僧侶になつたんですが、部活で頭皮が日焼けして大変でした。

Q 25 お坊さんになるのは嫌だと思つたことはないの？

A 25 ぼくはあまり大きな反発はなかつたんですよ。わりと珍しいみたいです。一番身近な僧侶である父の姿がかつこよかつたんですかね。何か別の職業に就きたいとか、お坊さん以外のことについて考えるより、どんなお坊さんになるか、お坊さんになつてどうするか、を考えていた気がします。



Q 26 お坊さんって、本当にちゃんと仏教を信仰してるの？

A 26 信仰していないお坊さんっているんですか？

Q 27 一度も仏教の教えを疑問に思ったことはないの？

A 27 すいません、ありました。若い頃は、自分が生きていく中で仏教は何の意味があるんだろう、と疑問に思っていましたね。お寺育ちとはいえ、年をとって死を目前に控えたときに、初めて意味を持つ教えなんだろうな、という印象だったんです。でも今は、仏教の教えが生活の中で意味を持つようになってきました。

Q 28 例えば、仏教のどんな教えですか？

A 28 色々ありますが、「慈悲」もその一つです。慈悲とは、人の痛みを共感し、その人に安らぎを与えること、という意味

で、仏教で特に大切なこととされているんですよ。

Q 29 慈悲の教えって、生活の中でどう関係してくるんですか？

A 29 失恋をしたとき、友人に話を聞いてもらっていたのですが、すごく共感してくれたし、その友人が自分の失恋のエピソードを話してくれて、どこかホッとしたんですよね。ほくだけじゃなかった、というか。そのときに、慈悲という言葉を思い出しました。痛みを経験するからこそ、人の痛みにより共感し、その人に安らぎを与えることができる。何かつらいことがあっても、それはいつか同じ経験をした人の支えになる。そう思うことで、ただつらいだけではなくて、そのつらさを、仏教的に大切な意味があることとしても捉えられるようになりました。お坊さんとして、これからもこうした慈悲の心を大切にしていきたい。そう思っています。

Q 30 最後に何か言い残したことは？

A 30 「質問100に答える」とか大風呂敷を広げながら、結局30問しか答えておらず申し訳ありません。そこで続編として「お坊さんにナナメから聞いてみる会」という座談会をさせていただくことになりました。詳しくは9ページをご覧ください。ご質問やご感想もいただけるとうれしいです。手に取っていただいて、読んでくださって、ありがとうございます。



ジャガイモとアーティチョークのキッシュ

Ayakaのヘルシー精進レシピ

全粒粉のざくざくした食感とアーティチョークのほろ苦さが絶妙な精進キッシュです。



材料 (21cmのタルト型1つ分)

〈タルト生地〉
全粒粉 70g
薄力粉 70g
オリーブオイル 40cc
豆乳 40cc
塩 少々

〈アパレイユ〉

ジャガイモ 中4個 (約400g)
アーティチョーク (オイル漬け) 200g
豆乳 50cc
豆乳リコッタチーズ (作りやすい量)
*豆乳生クリーム 200cc
*レモン汁 1/2個分
*お好みのハーブ、塩 適量

作り方

- 1 オープンを200℃に余熱し、タルト生地を作る。大きめのボウルに全粒粉、薄力粉をなじませ、少しずつオリーブオイルを加えながら練らないように混ぜる。塩、豆乳を加えて伸ばせるような生地を作る。出来た生地は30分以上冷蔵庫で休ませると扱いやすい。
- 2 アパレイユを作る。豆乳リコッタチーズは*の全量を小さめの鍋に入れ、沸騰しない程度に火をかけ、チーズが分離したらざるにあげておく。ジャガイモは一口大に切り、ゆでた後半分量はマッシュし、豆乳を混ぜて塩胡椒(分量外)し、なめらかにする。アーティチョークも一口大に切っておく。
- 3 1の生地を2mm程に押し、タルト型に合わせ、底にフォークで穴を開ける。オープンに入れて、10分程空焼きする。
- 4 3のタルトにマッシュしたジャガイモをしきつめ、次に残りのジャガイモ、アーティチョーク、一番上に豆乳リコッタチーズを適量のせ、塩胡椒(分量外)する。
- 5 20分程オープンに入れ、チーズに焼き色がつけば出来上がり。少し冷ました方が味がなじみカットしやすい。

こちら僧医外来

浄土宗西山禅林寺派光明院住職・田中医院院長
僧医 田中善紹



第2回、胃ろうを造るかどうか？

83才女性。脳梗塞の後遺症で体はどうか動きますが、食べ物を飲み込むと気管に入りむせてしまいます。「医師から胃ろうを造ることをすすめられたが、決めかねている」とのこと娘さんが相談に来られました。

胃ろうは、このような脳血管障害などで飲み込む機能が低下した方に、内視鏡を利用して腹壁から直接胃へ管を入れ、そこから栄養を補給するものです。経皮内視鏡胃瘻(ろう)造設術(PEG)と呼ばれています。

食べるのは人間の大事な楽しみの一つです。この方も食べ物を自分の口から摂る楽しみが無くなるのではないかとというのが一番のポイントでした。ご本人の意思を確認するのも困難な状況でした。

胃ろうは栄養補給の一つの手段ですが、人間らしい生活を送るという意味では数々の問題があります。それを選択するには個々により状況が異なり、一律に是非を問うことはできません。癌の末期の方にこういう形で栄養補給を行うのは如何なものでしょうか？意思の疎通ができ本人も希望する場合は間違いなく適応があります。

この方の場合はしばらく鼻から胃へ管を入れ栄養補給する経鼻胃管を行い、飲み込む訓練をしばらく行った後、それでもダメな場合に胃ろうを造ることにしました。結局は胃ろうを造ることになり、食べる楽しみはなくなりましたが、いろいろやった結果ですのでご家族も納得されました。日常の会話程度ならやりとりできるようにもなりました。

胃ろう造設後、定期訪問診療も行い2年近くなります。時々、肺炎をおこされ入院されることもあります。娘さんの手厚い介護で今もお家でご家族と生活されています。

「僧医外来」ホームページは
<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/tanakazk/>

仏教体感

東京

仏教聖典を初歩英語で学ぶ会 後期

日本の仏教は、宗派仏教ともいわれ、求める本質は同じでも、その教えはさまざまです。英語という西洋文化を代表することばを使って、宗派仏教の違いを思考する中で、東洋文化の本質に迫ってみませんか。

和英対照の『仏教聖典』と、『Buddhist Denominations and Schools in Japan』（日本の仏教宗派）をテキストとして使用し、日本語と英語を交えながら講義を進めていきます。楽しく、英語を通して仏教を学びましょう。

講師：田中ケネス先生（武蔵野大学教授）

時間：18時30分～20時

後期日程 全5回

第1回	2012年	11月22日(木)	第2回	2012年	12月20日(木)
第3回	2012年	1月24日(木)	第4回	2012年	2月28日(木)
第5回	2012年	3月28日(木)			

テキスト：『和英対照仏教聖典』1,680円（貸出可）

Buddhist Denominations and Schools in Japan 1,050円

会費：5,000円（全5回分）

定員：40名

会場 所：〒108-0014 東京都港区芝4丁目3-14
仏教伝道協会センタービル8F「和」の間
(<http://www.bdk-jp.org/bdk/access.html>)

●お申込みは、当協会ホームページをご覧ください。お電話でもお受けいたします。お申し込み期限は、2012年11月20日(火)迄です。

尚、会費は当日お支払下さい。

※平成24年度前期受講生も、再度お申し込みが必要です。

(財) 仏教伝道協会 担当：大來(オオギ)

Tel:03-3455-5851 Fax:03-3798-2758

Email: bdk@bdk.or.jp URL: <http://www.bdk.or.jp/>

11.22
他

東京

10.25
他

僧職男子に癒されナイト

お坊さん達と車座になってお話をする場所です。食事は、ナチュラルフードコーディネーターのAyakaさんによるカラフル&POPな精進料理。

毎日を忙しく生きる中で、仏様の話や、仏教の考え方、そしてお坊さんの生き方など日頃することの出来ない話をしてみませんか？

日時：10月25日(木) 開場18:30 開始19:00

11月22日(木) 開場18:30 開始19:00

場所：銀座モダンアート 住所：東京都中央区銀座1-9-8 奥野ビル608
会費：3,000円(1ドリンク&お食事)

HP: <http://ginzamodernart.com/boowz/>

お問い合わせ: TEL.03-5579-9830

MAIL: info@ginzamodernart.com

千葉

みんなの楽市@天真寺

みんなで作る「みんなの楽しい市場」です。人と自然が寄り添えるような空間づくりを目指し、出逢い、つながるための特別な日。たくさんのお店が出店します。

日時：10月28日(日)
午後1時～5時



場所：天真寺 千葉県松戸市金ヶ作106
(新京成線 常盤駅 徒歩7分)
TEL.047-389-0808

参加：無料

facebook: <http://www.facebook.com/minnanorakuichi>

10.28

体験レポート

8時だヨ! 神さま仏さま



★一番左に宏林住職。右から江田宮司、福島牧師。中央の二人はゲストとして招かれたフリストメンバーの池口と小野。

「8時だヨ!」ときて、まさかの「神さま仏さま」…。

兵庫県尼崎のラジオ局「エフエムあまがさき」が、毎週水曜の夜8時から放送している番組「8時だヨ! 神さま仏さま」を聴いてみました。これは、尼崎の貴布禰神社の江田宮司と浄元寺の宏林住職、そして関西学院中学部で教鞭をとる福島牧師という、異なる宗教に携わる3人がDJを務める番組です。

宗教の番組というと、ありがたいお話を静かに放送するイメージでしたが、『8時だヨ! 神さま仏さま』は違いました。明るく番組タイトルが叫ばれるオープニングに続いて、宏林住職の喃家のようなしゃべり、福島牧師の親父ギャグ、江田宮司の冷静なコメント、そして番組アシスタント・マサミさんの一般目線のツッコミ…まるでバラエティ番組なのです。「宗教について知ってくれ!」という押しつけ感はいくらもありません。

ゲストとのトークや、リスナーからの素朴な疑問への回答、おすすめの映画や本の話など、内容も充実していて飽きない30分。いい意味で、宗教で笑える番組『8時だヨ! 神さま仏さま』、ぜひ聞いてみてください。(いいむらえりこ)

8時だヨ! 神さま仏さま (Podcast)
<http://www.voiceblog.jp/hachiji-aiai/>

京都

お坊さんにナナメから聞いてみる会

今号では紙面で「お坊さんへの質問100に答える」を特集記事にしましたが、実際に会ってお話できる座談会の場も設けさせていただきます。「○○についてもちょっと聞いてみたい」「こんなとき、お坊さんはどうしてるの?」などの質問はもちろん、「単純にお坊さんと会って話がしてみたい」という方も、お気軽にお立ち寄り頂ければと思います。編集長をさせていただいた若林唯人とフリスタメンバーがお答えします。ざっくばらんにお話ししましょう。

日時:11月23日(金・祝) 15:00~17:00

会場:四条京町家 2F

京都市下京区四条通西洞院東入ル郭巨山町11
075-255-0801

阪急京都線「烏丸」駅・京都市営地下鉄「四条」駅下車、西へ徒歩5分、四条通の北側

会費:無料

主催:フリースタイルな僧侶たち
※できれば人数を把握したいので、参加ご希望の方はフリースタイルな僧侶たちホームページよりお申し込みください。定員に達した場合は、お申し込みされた方を優先させていただきます。

11.23

京都

経典をナナメから読む会 ~仏教は失恋に効くのか!~

この勉強会では、人間の永遠のテーマである「失恋」をはじめ、参加者それぞれの日々の悩みに向き合いつつ、経典の言葉をひもといいていきます。

※各回のテキストはこちらでも準備いたしますが、予習された方はお買い求めください。

第10回 平成24年10月10日(水)・27日(土) 19時~21時

テキスト:『大乘仏典(8)十地経』(中公文庫)

第11回 平成24年11月10日(土)・14日(水) 19時~21時

テキスト:『大乘仏典(6)浄土三部経』(中公文庫)

会場:フリースタイルな僧侶たち オフィス

京都市下京区河原町通五条下ル本塩竈町583-5

kawaramachi place 1002号室

会費:1,500円(フリスタ会員は1,300円)

※うち1,000円は震災復興支援のため寄付いたします。)

定員:10名

※フリースタイルな僧侶たちホームページよりお申し込みください。

10.10
他



「経典をナナメから読む会」開催後に、ダイジェスト版を収録し、Webにて公開中! お聞き逃しなく!

京都

ののさま~「知って・触れて・学ぶ」~

370年の歴史を誇る龍谷大学大宮学舎では、国の重要文化財に指定される本館をはじめ、歴史的建造物が今も凛とした佇まいを見せます。今回、「仏教を知って、触れて、学ぶ」をコンセプトに、現代の身近な事柄に注目した仏教イベントを開催します。お坊さんファッションショーは、ライトアップされた大宮本館をバックに雅楽の音色とともに幻想的で豊かな空間をつくります。私たちは歴史ある建物と若者らしい自由な発想をコラボレーションすることで、より多くの若い人たちに仏教を身近に感じて頂ければと思います。

★日時:10月28日(日) 14:00~20:00

★会場:龍谷大学大宮学舎
(京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1)

★スケジュール	★参加費無料
14:00~18:00	ブース・展示スペース 各教室 →お念珠づくり・茶道体験 等 →セルフケアワークショップブース(定員制2回実施)
16:30~17:40	お坊さんのお話
18:00~	お坊さんファッションショー 本館講堂前 休憩
19:00~	行道・散華 本館講堂前
20:00	終了予定
☔雨天時、お話・ファッションショー・行道のみ本館講堂内へ変更	

主催★ののさま (龍谷大学大学院実践真宗学研究科生:山本)

連絡先 nonosama09@hotmail.co.jp

協賛・広告募集!★パンフレット

★フリーペーパー「ののさま」No.1を11月発行予定!

詳しくはメールにてお問い合わせ下さい。

10.28

京都

1泊2日のワークショップ合宿 私をしらない私をしる時間~お寺で学ぶ気づきのチカラ~

- 「何がしたいか分からずに不安」
 - 「自分を見つめ直したい、新しい目標が欲しい」
 - 「自分を伝えるチカラが欲しい」
- そんなあなた、一緒に自分にワクワクしてみませんか?

■日付:2012年10月13日(土)14日(日)

■場所:桃源山 明覚寺(京都市下京区平野町781)

■対象:大学生・大学院生・専門大学生(就職活動中、将来悩み中等)

■定員:16名(定員人数に達し次第締め切り)

■参加費:10,000円(宿泊料・食費込み)

この合宿は、ワークショップや座禅を通じ、自分と向き合うことから始まります。自分にどう気づくのか、自分をどう伝えるのか、プロからの講義を通じて学ぶ時間も設け、そして最後には参加者全員でのプレゼン大会を実施します。これから社会に出て行く参加者誰もが、「ありのままの私」を表現できるように、そして「伝える」を越えて「伝わる」力を養える機会になればと思っています。

■参加までの流れ:説明会へ参加→参加申し込み→当日参加

※説明会への参加が必須となります。お気軽に説明会へご参加ください。詳しくは下記URLにて詳細をご確認ください。

10.13
/14

■URL: <http://okakuterumi.jugem.jp/?eid=17>

■お問い合わせ: info@live-on.me

■主催:一般社団法人リヴオンWebsite: <http://live-on.me/>

編集後記

今号の特集記事は、私が書いたが、私が書いたのではない。こう言っているほど、多くの方の声が反映されている。

このフリーマガジンは、私と同世代の若い人たちに向けられているという。どうしたら手に取ってもらえるか。大学時代の友人に相談にのってもらい、この企画に決まった。その後は、できる限りインタビューを重ねた。僧侶でない方には、お坊さんに聞いてみたいことは何か。その質問に対してどう思っているかを問い返す。僧侶の方には、これまでにどんな質問をされてきたか。この記事の質問は、こうして集めたものの一部である。集めてからは、構成して回答を書いては友人に見せ、ダメ出しをしてもらい、書き直しては見せ、の繰り返しだった。

ご協力いただいた全ての方に、特に武田朝子さんとフリスタメンバーに、この場を借りて深く感謝の意を表したい。

この企画が成立するのは、若い世代にとって僧侶が縁遠い存在だからだと言える。フリースタイルな僧侶たちのフリーマガジンで、フリースタイルではない僧侶を特集する。この矛盾した試みの中で、これからの僧侶の姿勢、特に関わり方と語る言葉について、そしてまた、フリースタイルな僧侶の意義について、改めて考えさせられた。

末筆となったが、今号が読者の仏縁のささやかな一つとなれば、輪番編集長の私にとってもこれほどの喜びはない。手に取って下さり、読んでいただいて、本当に有り難うございました。

19号輪番編集長 若林唯人

BOOK REVIEW



「宗教現象という本質的なことを理解すること、そして私たち人類の主要な宗教に関して、先入観抜きによりよく知ることは、大切なことではなからうか。なぜなら、多様な文化に深く根付いている諸宗教は、普遍的課題を理解する鍵だといえるからである。」こんな序から始まる本書は、人類にとって宗教とは何かということ、その起こりから現代に至るまで「歴史」という時間軸に乗せて体系的にまとめ上げている。

宗教を時間軸で考えると、進化論にも似た直線的な考え方が説明しやすい。アニミズムから始まり、フェティシズム、自然主義、多神教、そして一神教に到達するという考え方である。しかし、本書を読むと宗教は必ずしも直線的な進化を遂げてきたわけではなく、行きつ戻りつを繰り返しながら変遷していることがわかる。

宗教を語る上で一番厄介なのは「目に見えない世界」であるということかもしれない。優劣感や排他性を内包してしまうこの話題に対して、中立的立場で客観視しながら書かれた本書は、「宗教をよりよく知る」ために貴重なものであると言える。



『人類の宗教の歴史 9大潮流の誕生・本質・将来』
フレデリック・ルノワール(著)・今枝由郎(訳)、トランスビュー、2011年、3,360円(税込)



読者のみなさまからのお便りを紹介!

フリスタではみなさまのお便りを募集、紹介しています。今回はメールで届いたお便りからのご紹介です。

まず、表紙から度肝を抜かれました!!
仏道と落語とは、縁の深いものだったんですね。

彼女の笑顔がとても輝いていて、素敵でした。

初めての世界を知ることができ、これもフリーペーパーならではの出会いなのだなぁと、改めて思いました。

(K・Mさん・20代女性・福岡県)

誌面に関するご意見、ご感想もお待ちしております。お気軽にお便りください。応募は郵送、FAX、電子メール、また Web サイトでも受け付けます。ご応募お待ちしております。

あて先：フリースタイルな僧侶たち 編集部
〒600-8119 京都市下京区河原町通
五条下ル本塩竈町 583-5
kawaramachi place 1002 号室

FAX : 075-777-9579

Email : info@freemonk.net

Web : http://freemonk.net

サポーターズ・クラブ会員募集中!!

私たちの活動に共感し、
応援していただける方を大募集中!!

対象者 フリスタを応援して下さる方
協賛年会費 5千円(個人) / 3万円(法人)

※サポーターズ・クラブの皆様には、年間6回発行予定の本誌をお届けします。また、フリスタ主催イベントにおいて、優待いたします。

※法人会員の方々は、誌面にお名前を掲載させていただきます。

会費振込先：三井住友銀行 園田支店(422) 普通 5092943
フリースタイルな僧侶たち 代表 池口 龍法

※お振込みいただく際には、あらかじめご連絡ください。

広告募集中!!

本誌「フリースタイルな僧侶たちのフリーマガジン」
に広告を出しませんか?

本誌は関西の寺院や仏具店をはじめ、カフェやスペイン料理店まで、様々な場所に設置しています。設置箇所は現在も拡大中(ホームページで確認できます)!
興味をもたれた方は一度、お問い合わせください。

《媒体情報》

仕様：A4サイズ・12頁・カラー

発行部数：10,000部 (2012年10月現在)

協賛のご報告

本誌発行にあたり、ご支援いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。以下に、法人サポーターの方々のお名前のみ掲載させていただきます。

- 安心院 (京都府八幡市・浄土宗)
- 安楽寺 (京都府南丹市・浄土宗)
- 石尾山弘法寺 (大阪府和泉市・真言宗)
- 延命寺 (大阪府堺市・浄土宗)
- 円融寺 (東京都目黒区・天台宗)
- 九品寺 (京都府京都市南区・浄土宗)
- 慶蔵院 (三重県伊勢市・浄土宗)
- 光照院 (東京都台東区・浄土宗)
- 光徳寺 (大阪府大阪市東淀川区・浄土真宗本願寺派)
- 光徳寺 (福岡県みやま市・浄土真宗本願寺派)
- 光明院・田中医院 (京都府京都市中京区・浄土西山禅林寺派)
- 光明寺 (奈良県吉野郡・浄土真宗本願寺派)
- 光明寺 (滋賀県草津市・真宗興正派)
- 金剛寺 (京都府京都市東山区・浄土宗)
- 西明寺 (兵庫県尼崎市・浄土宗)
- 浄栄寺 (滋賀県東近江市・浄土宗)
- 浄元寺 (兵庫県尼崎市・浄土真宗本願寺派)
- 性高院 (愛知県名古屋市中区・浄土宗)
- 常楽寺 (新潟県岩船郡・曹洞宗)
- 正善寺 (兵庫県伊丹市・浄土宗)
- 正法寺 (京都府京都市東山区・時宗)
- 勝楽寺 (東京都町田市・浄土宗)
- 信覚寺 (福岡県朝倉郡・浄土真宗本願寺派)
- 瑞聖寺 (東京都港区)
- 崇福寺 (滋賀県甲賀市・浄土宗)
- 大圓寺 (東京都目黒区・天台宗)
- 嘉鏡寺 (大阪府枚方市・浄土宗)
- 檀王法林寺 (京都府京都市左京区・浄土宗)
- 潮音寺 (東京都大島町・浄土宗)
- 長壽院 (東京都台東区・浄土宗)
- 梅窓院 (東京都港区・浄土宗)
- 宝泉寺 (愛知県津島市・浄土西山禅林寺派)
- 寶満寺 (千葉県銚子市・浄土真宗本願寺派)
- 法善寺 (大阪府大阪市・浄土宗)
- 法然院 (京都府京都市左京区)
- 法華寺 (京都府亀岡市・日蓮宗)
- 無量光寺 (鳥取県鳥取市・浄土宗)
- 薬師院 (大阪府岸和田市・真言宗)
- 龍岸寺 (京都府京都市下京区・浄土宗)
- 遠藤新兵衛商店 (京都府京都市下京区)
- 株式会社 京美仏像 (京都府京都市北区)
- 株式会社 薫寿堂 (兵庫県神戸市)
- 株式会社 寺の友社 (京都府宇治市)
- 寺院コム (京都府京都市左京区)
- 浜屋 株式会社 (兵庫県姫路市)

※ 五十音順に表示しています。

※ 協賛は随時受け付けています。

フリースタイルな僧侶たちのフリーマガジンとは

日本では、「お坊さん=お葬式」というイメージが定着しています。しかし、仏教にいま求められているのは、お葬式だけのお寺とのつきあいではなく、先行きが見えず生きにくい社会を、心安らかに生きられる社会に変えて欲しいということではないでしょうか。

私たちは、その期待に応えるために、既成概念に固執することなく、日本仏教のあり方をフリースタイルに見つめ直していきます。

仏教を心のよりどころにして、いまを生きるということと一緒に考えてみませんか？

私たちは、本誌フリーマガジンを発行(年間6回・偶数月1日発行)して街中のカフェやバーなどで配布するほか、仏教を実際に体感できるイベントや法会も随時開催しています。詳細はホームページよりご確認ください。

また、一緒にこれからの仏教のあり方を考える僧侶の方々や、デザイナーやコピーライターなど誌面作りに一緒に参加いただけるボランティアスタッフも随時募集しています。

お問い合わせ先
tel: 075-555-5730 fax: 075-777-9579
info@freemonk.net

はッピーだるま

高崎の福だるまが華やかな“黄金のお顔”に大変身！
金色は「成功」の象徴。すっと咲きつづけるプリザーブド
フラワーをまとい、可愛くなって登場です。



丸い姿：
家内円満、そして裕福！
Round body: Welfare & richness

はらみ顔
にらんで厄魔を遠ざける
Smile: Driving out noxious vapors



叶

鶴 Crane & 亀 Tortoise
represents 長寿 LONGEVITY

- ① 願いを込めながら、だるまの左目を書き入れる。
- ② 願いが叶ったら、もう片方の目を書き、神社仏閣やどんど焼き等でお炊き上げ(供養)する → 両目が入るように、「七転び八起き」でいきましょう！

- ① Make a wish, and paint an eyeball on his/her left eye.
- ② As your wish come true, please hold a religious service such as burring.

<http://www.happydaruma.com> (実用新案登録3171677)

株式会社 ミーツ
〒370-0875

群馬県高崎市藤塚町 430-1 TEL : 027-376-3344
FAX : 027-386-3345 Email : info@splendore.jp



Mamaia
**浜屋は
 関西最大級のお仏壇・お仏具・
 墓石の専門店です。**



浜屋は個人情報保護する企業を示す
 プライバシーマーク取得企業
 です。

やすらぎの世界を創る



お仏事・お仏壇・お仏具・お墓・ギフトのご相談は

通話料無料 浜屋姫路本社フリーダイヤル
イロイロクヨー
0120-1616-94
 ●受付時間/午前10時から午後7時まで

製造直売・関西最大級、30店舗の安心ネットワーク。お近くの浜屋へご来店下さい。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| ■奈良王寺店/大和・王寺町 ☎(0745)31-2211代 | ■西宮店/171線・下大市 ☎(0798)51-2211代 |
| ■奈良生駒店/近鉄・生駒駅北 ☎(0743)83-2211代 | ■芦屋店/JR・山崎西 ☎(0797)35-1194代 |
| ■岸和田店/2国・西之内 ☎(072)445-2211代 | ■三田店/三田・対中町 ☎(079)559-2211代 |
| ■堺鳳店/第2・阪和池 ☎(072)261-2211代 | ■神戸本店/元町・4丁目 ☎(078)371-2211代 |
| ■藤井寺店/近鉄・藤井寺 ☎(072)954-2211代 | ■新長田店/JR・新長田 ☎(078)621-2211代 |
| ■明石店/中野・交差点 ☎(06)6709-2211代 | ■明石店/森友・交差点 ☎(078)927-2211代 |
| ■中環東大塚店/近鉄・西岩田 ☎(06)6783-2211代 | ■加古川店/JR・駅南側 ☎(079)426-2211代 |
| ■姫路川本本店/石津・交差点 ☎(072)829-2211代 | ■高砂店/羽庭幹線・中島 ☎(079)443-2211代 |
| ■高槻店/高槻・相屋町 ☎(072)836-2211代 | ■姫路本店/駅前・御幸通 ☎(079)282-2211代 |
| ■高槻店/高槻・相屋町 ☎(072)836-2211代 | ■福崎店/福崎・夜啼北 ☎(0790)22-2211代 |
| ■茨木店/茨木・大手町 ☎(072)683-2211代 | ■網干店/網干・浜国治 ☎(079)272-2211代 |
| ■豊中店/豊中・郵便局前 ☎(06)6848-2211代 | ■龍野店/龍野・大橋東 ☎(079)162-2235代 |
| ■川西店/川西・火打 ☎(072)759-2201代 | ■赤穂店/赤穂・塩屋東 ☎(079)145-2211代 |
| ■伊丹店/阪急・駅前西 ☎(072)775-2211代 | ■山崎店/穴栗・山崎町 ☎(0790)62-5171代 |
| ■尼崎店/阪神・駅前南 ☎(06)6413-2211代 | ■浜屋工芸姫路店・土山町 ☎(079)293-2211代 |

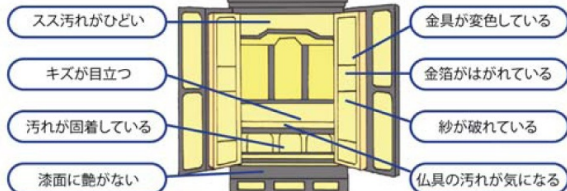
■本 社/姫路市南畝町2丁目31番地 TEL.079-288-2211(代)

お仏壇泡洗浄専門店

京都北白川 **一步堂** Ippodo



お仏壇を美しくするのは、ご先祖さま大切な亡き方への感謝の心です。
 お宅さまのお仏壇、汚れてないか今一度見直してみませんか？



<泡洗浄>



<金箔泡洗浄>



<金箔補修>



<金具洗浄>



<屏修復>



<外屏磨き>

安価で仏壇仏具の修復のプロが昔の輝きに修復いたします

お仏壇の特許泡洗浄((株)メイクリンお仏壇本舗加盟店)

京都北白川 **一步堂**

☎フリーコール 0120-929-666

詳しくは… [京都 仏壇 一步堂] で検索!



財団法人 浄土宗報恩明照会

心といのちの電話相談室
☎ 03-3436-6823

相談受付:毎週月曜日 10:00~16:00

(国民休暇、盆、年末年始は休業いたします)

あなたを支えたいと願う人がいます。つらいお気持ち、おはなしてください。

『心といのちの電話相談室』の特徴

研修を受けたお坊さん、
 お寺の奥さんがお話を伺います

多彩なご相談に対応します

周囲の方もご相談ください

『心といのちの電話相談室』の約束

秘密は必ず守ります

勧誘はしません

無料でお受けします

『心といのちの電話相談室』事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 財団法人浄土宗報恩明照会内
 TEL.03-3436-3353 FAX.03-5472-4878 ホームページ:http://homei.jodo.or.jp

詳しくは

心といのちの電話相談室

検索

フリースタイルな僧侶たちのフリーマガジン

平成24年 10月1日発行 第19号
 発行元 フリースタイルな僧侶たち 編集部
 〒600-8119
 河原町通五条下ル本塩竈町 583-5
 kawaramachi place 1002 号室
 tel: 075-555-5730
 fax: 075-777-9579
 e-mail: info@freemonk.net
 http://freemonk.net

※ 本誌のコンテンツを無断で転載することを固く禁じます。

題字	しらたきなべお
写真	掛川雅也 若林唯人
DTP&デザイン	bdt 山本成美
輪番編集長	若林唯人
総指揮	池口龍法